

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ごみ収集			事業番号	010-030
担当部署名	環境	局	環境事業	部	環境業務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成
		有	取組の方向性	①4Rの推進とごみの適正処理体制の確保			
	寄与するKPI	有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量			
		有	現状値	643 g (2019年度)	目標値	628 g (2025年度)	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)つくる責任つかう責任	ターゲット	12.2,12.5	
		有	取組	ごみの減量化、リサイクルの推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	1人1日あたり家庭系ごみ排出量			
		有	現状値	643g(2019年度)	目標値	638g(2023年)	
2	関連計画	堺市一般廃棄物処理基本計画、堺市一般廃棄物処理実施計画					
3	事業開始年度	昭和 34 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市内事業者	対象数	単位		
			823,731	人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	家庭ごみ及び事業系一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないよう収集運搬を行う。また、家庭ごみのうち、資源化が可能なごみを分別して収集運搬することにより循環型社会の構築に寄与する。				
		事業内容 (目的を達成するための手段)				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 「家庭系ごみ」については、「生活ごみ」(週2回)の計画収集をはじめ、「粗大ごみ」や家庭の引越し等による「臨時のごみ」(申込)の有料収集を実施。 資源化が可能な「ペットボトル」「缶・びん」は月2回、「プラスチック製容器包装」は週1回、「小型金属」は月1回、「古紙類(令和2年度まで美原区で実施)」は月1回、それぞれ収集を行い資源の有効利用を図る。 「事業系ごみ」については、継続(申込・週6回)もしくは臨時(申込)の有料収集を実施。 				
		※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	収集運搬業務委託業者				
		公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	令和2年度	令和3年度	目標	目標	点検年度
				令和4年度	令和7年度			
				目標値	13,293	12,748	13,420	14,172
				実績値	13,422	13,379		
11	資源ごみ収集量	t	達成率	101%	105%			
			当該指標を選定した理由					
循環型社会の構築を目指す中で、各種リサイクル法が整備されごみ行政が新たな方向性で進むうえで、本市のリサイクル率についても向上させる必要があるため。								
目標値の設定根拠・算出方法								
目標は、第3次一般廃棄物処理基本計画策定ベースによる推計値 ※資源は全市的に収集している缶・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装、小型金属を設定								
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	令和2年度	令和3年度	目標		
				令和4年度				
				目標値	50,000	42,800	42,800	
				実績値	57,050	70,400		
12	ごみ啓発シール貼付(ごみ残置)件数	件	達成率	88%	61%			
			当該指標を選定した理由					
生活ごみの約24%を占めるリサイクル可能な資源の適正排出指導を強化することで、ごみの排出量の減少及びリサイクル率の向上を図るため。								
目標値の設定根拠・算出方法								
迅速かつ適正な収集の維持・向上に向けては、排出段階での協力が不可欠であることから、不適正排出者に対する実効性のある啓発・指導方法を指標に設定。(啓発シールによる指導は、不適正排出を是正することを目的に実施しており、啓発シールの貼付(ごみ残置)件数が減少するほど、達成率が上昇するものとなっている。)								

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	ごみ収集	事業番号	010-030
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		決算		決算		当初予算	決算	当初予算	
	事業費 (a)	5,241,193		5,294,859		5,447,632	5,330,373		5,422,409
13	財 源 内 訳	国支出金							
		府支出金							
		市債					6,000	4,700	
		その他（資源物売払収入）	192						
		受益者負担金(使用料、手数料等)	467,248		480,433		528,863	481,875	532,287
	一般財源	4,773,753		4,814,426		4,912,769	4,843,798	4,890,122	
14	人件費 (b)	58,400		70,600		70,600	57,800	63,500	
15	年間経費(c)=(a)+(b)	5,299,593		5,365,459		5,518,232	5,388,173	5,485,909	

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費		うち 一般財源		項 目	年度		事業費		うち 一般財源	
16	事 業 費 内 訳	廃棄物処理・運搬等委託料	R3	決算	5,224,109	4,742,234	消耗品費（枠）	R3	決算	593	593			
			R4	予算	5,327,734	4,795,447		R4	予算	384	384			
		情報システム開発・運用・保守委託料（IT経費）	R3	決算	61,288	61,288	通信運搬費（枠）	R3	決算	515	515			
			R4	予算	63,661	63,661		R4	予算	797	797			
		各業務委託料（その他）	R3	決算	19,554	19,554	備品購入費	R3	決算	9,900	5,200			
			R4	予算	20,664	20,664		R4	予算	0	0			
		印刷製本費（枠）	R3	決算	8,752	8,752	期末手当（会計年度任用職員）	R3	決算	294	294			
			R4	予算	4,817	4,817		R4	予算	316	316			
		会計年度任用職員報酬	R3	決算	2,610	2,610	その他（旅費、使用料など）	R3	決算	2,758	2,758			
			R4	予算	2,610	2,610		R4	予算	1,426	1,426			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単 位	令和2年度	令和3年度
17	① 資源ごみ収集量	t	13,422	13,379
	② 上記①にかかる年間経費	千円	1,398,419	1,458,336
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	104,189	109,002
備考（算出についての説明等）		資源ごみ収集量は、工場への搬入量の合計である。年間経費は、資源・小型金属の委託料の合計である。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>資源ごみ収集量の実績は、僅かながら減少しているが令和2年度に引き続き目標値を超えており、令和3年度の達成率は105%となった。なお、経費増加要因は資源ごみ収集委託業務（長期的継続契約4年）の入札における落札金額が上がったためである。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>一般廃棄物を迅速かつ安定的に収集運搬することにより、市民及び事業者の生活環境の保全上支障がないように必要な措置を講じた。しかし、不適正に排出されたごみが多いため、引き続き排出者へ直接啓発することが可能である啓発シールの貼付、残置を行うことで、リサイクル可能なものをごみとして排出しないように促すことが基本計画等のKPIである家庭系ごみ排出量の減少に寄与すると考える。</p>
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------